



複合介護施設

川西小花の生活

かわにしおばなのせいかつ



川西能勢口から徒歩10分の好立地！ ～複合介護施設「川西小花の生活」～

「川西小花の生活」は平成30年4月にオープンした地上6階建ての複合介護施設です。①特別養護老人ホーム ②小規模多機能型居宅介護 ③サービス付き高齢者向け住宅 の3つの介護サービスを有し、「住み慣れた地域でわが街で最期まで自分らしく生ききる」をコンセプトに、誰もがたどる加齢の経過を、途切れなく一貫して最期まで支え切ることを使命として設立されました。川西市にお住いの方を対象としたサービスです。

Cafeこはな

1階



入居者やご家族の憩いの場「Cafeこはな」美味しいコーヒーやランチメニューも充実！！新型コロナが落ち着いたなら是非お越しください！

4～6階

特別養護老人ホーム



“上げ膳据え膳”ではなく、「私の暮らし」を大切にする事をモットーに、毎日のおみそ汁作りや、屋上菜園で取れたお野菜の糠漬けなどを一緒に楽しんでいきます。「介護を受ける」だけでなく、少しのお手伝いがあれば出来ることがまだまだたくさんある！！病気や障害によって忘れかけていた「生活」を取り戻す場がここにあります。



2階

サービス付き高齢者向け住宅

高齢者専用の「サービス付き高齢者住宅」としては全8室と小規模なのが特徴で、家族のように身近なスタッフがきめ細やかに日常生活のお手伝いをさせてもらっています。入居者同士の交流はもちろん、詩吟やピアノの練習など個々の時間を大切に、「自分らしい暮らし」が送れるようサポートしていきます。



3階

小規模多機能型居宅介護



よく「どんなサービスが受けられるのかわからない」と言われますが、「泊り」「通い」「訪問」の3つの介護サービスを1か所の事業所でまとめて受けることができるので、個々の暮らしに合わせた柔軟なサービスの組み合わせが可能です。“なじみのスタッフ”による連続性のある一貫したサービスで、「住み慣れた我が家で暮らし続けたい」を支えます。

どうぞお気軽にお立ち寄りください。職員一同心よりお待ちしております！



“食欲の秋” 到来！ 作って食べて、デイサービスは大忙し？！

古江台ホールデイサービスセンターは、複数のプログラムの中からお自身で「選ぶ」、身体機能を「使う」、自分で目的を持って「動く」の3つをキーワードとした“自律支援プログラム”を実施しています。

中でも多くのご利用者が選び、圧倒的な人気を誇るプログラムが当日のおやつを作る“クッキング”。メニューがどんどん増えて、今やドーナツやプリンなどのお菓子類から、コロッケ、揚げしゅうまい、いなり寿司など・・・もはや「おやつ」ではないものまで登場しています！！

お誘いしたときは「できへんわ・・・。」とおっしゃる方も、参加してみると途端に主婦魂にスイッチが入ります。美味しかったメニューは「家でも作ってみたい」とレシピをお持ち帰りされる方もあります。おやつの時間になったら作ってくださった人に皆で拍手をしているのですが、フロア全体が温かい空気に包まれ、家族のような一体感が生まれるのも人気の秘訣です。
さあ、次は何を作りましょうか！！



←「手を動かす稽古やからな」と、利用者同士で声を掛けながら楽しんで作業をしています。



王道のおやつ。揚げたてのドーナツは「昔はよう作ってたなあ」と懐かしい味



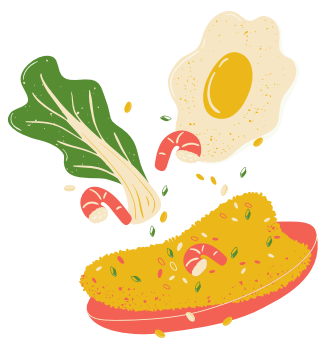
コロッケにいなり寿司は「おやつ」の分類に？！

古江台ホールの「お食事」について、 デイサービスの皆様からの声を集めてみました。

- ・「味が美味しい。他のデイサービスに比べてメニューをよく考えていると思う。」
- ・「まずいとも何ともいえません。ふつう。」
- ・「すごく美味しい。口にあう。いつもおいしい。」
- ・「家に配達してくる食事は、ここに比べてまずいのでやめようと思う。」
- ・「ここのごはんは、ええ。みんなええ食事やゆうてるで。」
- ・「おいしいしかない。」
- ・「まあまあだと思う。味が濃いのもアカンから、ちょうどええんとちがう？」
- ・「おいしいです。味ええ。家のほうが薄いので味がある。ごはんがおいしい。」
- ・「味がちょうどいい。いろいろ種類がある。」
- ・「いろいろところへ体験に行っているが、食事がいいところを紹介してと言ってここ（古江台）を紹介してもらった。景色もいいし。」
- ・「ご飯が美味しい。いいお米使っているわね。」

7 ページ

ケアマネージャーさん達からも「古江台ホールのお食事は美味しいって評判ですよ」と嬉しい声を頂く事もあります。食は共通の関心事であり楽しみなのだ実感！



走るダイエーが 古江台ホールにやってきた～!



果物



雑貨



ご飯のお供

毎週
月・木
移動販売が
スタート!



新型コロナウイルス感染予防のため、お買い物など外出に行けない日々が続いておりました。

そんな中、8月3日から週2回「もくもっく～♪」の音楽とともに「走るダイエー」が古江台ホールへやってきました。お菓子・パン類・果物・日用品・魚・肉等など、「小さなダイエー」で皆さん「〇〇はある～?」「〇〇を今度持ってきて～」などひと時の買い物を楽しまれています。

ちなみに皆さんが良くお買い求めになるのは佃煮・漬物・塩昆布等で、「ご飯のお供」系が人気のようです。一般の方もお買い物をしていただく事が可能ですので、新型コロナウイルスが収束しましたら、地域の皆様もどうぞお越しください。



続・新しい生活 新型コロナになんかに負けないぞ!

コロナ禍で様々な自粛や制限を余儀なくされている中、ご入居者の生活の質や心身のバランスが低下してしまわないよう、日々工夫を凝らした取り組みを実践しています。感染予防に細心の注意を払いながら、敷地内での散歩や、カフェスペースを活用して手芸、お菓子作りなどに取り組んでいます。



↑北館屋上は池田市一望の大パノラマ!
これからの季節は紅葉も楽しめます。



↑こちらは手芸のワークショップの様子。大正9年生まれの岡さんは何と御年100歳!針と糸を使って手縫いのバックをスイスイと縫っておられます。この日は少し肌寒い日でしたが、袖が邪魔にならないよう、わざわざ半袖のシャツに着替えてお越しになりました!



↑ 天気の良い日は外へお散歩に♪池の鯉は大きくて見ごたえあります!



⇒スイートポテト作りで熱心に芋をつぶしていたら、思わず立ち上がってしまう場面も。おやつ作りで車いすいらず?“食の楽しみ”は一番のリハビリになると確信♪





“東館” ただいま建設中！！

現在、来年春に完成予定の特別養護老人ホーム古江台ホールの増床工事が進んでいます。五月山を見渡す東側の斜面に、地上1階・地下1階の2階建て（1ユニット9名×2フロア）を建設中です。工事期間中は重機の往来が多くなるため、周辺の住民の皆様にはご迷惑をおかけすることが多くなりますが、どうぞご理解とご協力を頂きますようお願いいたします。

また、10月中旬からはケアハウス棟の外壁工事も並行して行われる予定となっております。老朽化した建物を、気持ちも新たにリニューアルしてまいりますので、どうぞお楽しみに！！



コラム

特別養護老人ホームの「暮らし」

特別養護老人ホーム「古江台ホール」「川西小花の生活」は、身体の不自由や認知症等により常時介護が必要な方で、要介護3～5の認定を受けている方の“住まい”です。

料理を作る、洗濯物をたたむ、掃除をする、食器を洗うなど、ご自宅では当たり前に行っていた行為を、職員が代わりにやってしまう事によってその能力を奪わない事。暮らしの「主人公」はご入居者お一人お一人なので、職員はその方の能力に応じて「お任せする」「見守る」「介助する」を見極めて対応していきます。

「暮らしの場」なので、起床時間や日課の過ごし方も人それぞれ。趣味の時間や、仲の良い方同士の“女子会”まで、「とびきりの日常」を送っていただきたいと思います。また、「看取り介護」を行っているため最期の瞬間まで日常生活を共にし、仲間の天国への旅立ちを見守っています。

